

## 役員等の報酬等に関する規程

(趣旨)

第1条 この規程は、社会福祉法人厚岸町社会福祉協議会（以下「本会」という。）の定款第25条に規定する役員等の報酬、賞与及び費用弁償（以下「報酬等」という。）の支給に関し必要な事項を定めるものとする。

(役員等)

第2条 この規程において、役員等とは、理事及び監事をいう。

(報酬等の支給)

第3条 役員等には、勤務形態に応じて次のとおり報酬等を支給する。ただし、本会の職員を兼務し、別に職員給与等が支給される役員にあっては、この規定に基づく報酬等を支給しない。

(1) 常勤役員等については、報酬及び賞与を支給する。

(2) 非常勤役員等については、報酬を支給しないこととし、法人業務を行う場合に、費用弁償として旅費を支給する。この場合において、支給する旅費の額及び費用の計算及び支給方法については、職員等の旅費に関する規程によるものとする。

(常勤役員等の報酬等の算定方法)

第4条 常勤役員等に対する報酬等の額は、次の各号による報酬等の区分に応じて定めるものとする。

(1) 報酬については、別表1に定める額

(2) 賞与については、別表2に定める額

(3) 通勤手当については、給与等に関する規程第11条の規定に準ずる額

2 常勤役員等が職務のため出張したときは、職員等の旅費に関する規程に基づき、旅費を支給する。

(報酬等の支給方法)

第5条 常勤役員等に対する報酬等の支給時期は、次の各号による報酬等の区分に応じて定める時期とする。

(1) 報酬については、毎月21日とする。ただし、その日が休日にあたるときは、給与等に関する規程第3条に準じた日とする。

(2) 賞与については、毎年6月及び12月とする。

2 報酬等は、通貨をもって本人に支給する。ただし、本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができる。

3 報酬等は、法令の定めるところにより控除すべき金額及び本人から申し出があったときには、立替金、積立金等を控除して支給する。

(公表)

第6条 本会は、この規程をもって、社会福祉法第59条の2第1項第2号に定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。

(改廃)

第7条 この規程の改廃は、評議員会の決議を経て行う。

(附則)

第8条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事会の決議を経て、会長が別に定めるものとする。

附 則

- 1 この規程は、平成29年2月28日から施行する。
- 2 施行日前に在職する常勤役員については、施行日以降最初の役員改選が行われるまで、なお従前の例による。

附 則

この規程は、平成29年6月1日から施行する。

別表1 常勤役員等の報酬

常務理事 月額174,300円

別表2 常勤役員等の賞与

常務理事 6月の賞与 報酬月額×1.48ヵ月分

常務理事 12月の賞与 報酬月額×1.54ヵ月分